

# チャペル週報

No.20

2016.10.24 ~ 10.28

義の実は、平和を実現する人たちによって、  
平和のうちに蒔かれるのです。

(ヤコブの手紙 3 章18節)



吉岡記念館とランバス記念礼拝堂

関西学院宗教センター

---

☆ チャペル・スケジュール ☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

10月24日(月) 神 大野 順 (神学研究科M2)  
経 「人間を考える①」 舟木 讓 (宗教主事)  
人 橋川 健祐 (人間福祉学部助教)  
理 村瀬 義史 (総合政策学部宗教主事)  
聖和 聖書物語「イエスさま、あらしをしずめる」

---

10月25日(火) 神 武田 丈 (人間福祉学部教授)  
文 音楽チャペル バロックアンサンブル  
社 音楽チャペル ゴスペルクワイア"P.O.V."  
法 大宮 有博 (宗教主事)  
経 「人間を考える②」 大高 博美 (経済学部教授)  
商 邑久光明園訪問活動報告 (宗教総部)  
国 聖徒の日をおぼえて 平林 孝裕 (宗教主事)  
理 Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)  
総 八木 康夫 (総合政策学部教授)  
教 富江 英俊 (教育学部准教授)

---

10月26日(水) 神 キリスト教音楽に触れよう② 水野 隆一 (神学部教授)  
社 一文字シリーズ「言」<sup>ことば</sup>⑧ 寺沢 拓敬 (社会学部助教)  
法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師)  
経 「人間を考える③」 中川 慎二 (経済学部教授)  
商 川端 基夫 (商学部教授)  
人 嶺 重淑 (宗教主事)  
国 学生活動報告 宗教総部  
理 前川 裕 (宗教主事)  
総 村瀬 義史 (宗教主事)  
教 丹羽 能里子 (仁川幼稚園園長)

---

10月27日(木) 神 癒し⑤ David Wider (神学部教授)  
文 Andreas Rusterholz (宗教主事)  
社 人権を考えるチャペル 三浦 耕吉郎 (社会学部教授)  
法 大宮 有博 (宗教主事)  
商 山本 俊正 (宗教主事)  
国 English Chapel Lynda Catindig-Garcia (Associate Professor, Miriam College)  
総 音楽チャペル ハンドベルクワイア  
聖和 和田 薫 (教育学部准教授)

---

10月28日(金) 神 音楽チャペル バロックアンサンブル  
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)  
人 音楽チャペル 聖歌隊  
院 田淵 結 (院長)  
理 前川 裕 (宗教主事)

---

◇ランパス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)  
10月28日(金) 宗教改革記念日(10/31)を迎えるにあたって 大宮 有博 (法学部宗教主事)

---

# 「サントスのご作業」について

岩野 祐介

All Saint's Day、万聖節、諸聖人の祝日、というテーマでご依頼いただいたのですが、すっかり困ってしまいました。というのも、諸聖人の祝日は主にカトリックで祝っておられる祝日で、プロテスタント育ちの私にはほとんどなじみのないものなのです。そこで、ここでは、以前神学部で授業で講読を試みた中世の聖人伝、「サントスのご作業」について少し書かせていただこうと思います。まさに諸聖人についての文書ですから、ご理解いただけますと幸いです。

その授業は日本のキリスト教関連のテキストを講読するという趣旨の演習で、キリシタン関連文書を読むことにしていました。「サントスのご作業」もそのうちの一つです。ペテロ、パウロといった聖書の登場人物から、使徒教父イグナティウス、あるいはアッシジのフランシスコ、さらにはアレクサンドリアのカタリナのような、現代では実在した歴史的な根拠がないとされるような人物まで、多様な聖人たちが取り上げられています。

これら聖人の多くは、殉教者です。この書物においては、殉教は最高の徳をもたらすよい行いである、とされています。聖書にも、「友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない」（ヨハネ15：13）と記されています。キリシタン共同体から多くの殉教者がでたことはよく知られている通りです。

しかし、イエスご自身は、十字架につけられながら、こんな目に遭うのは自分で最後にしたい、と考えておられたのではないかと、とも思うのです。

おそらく、これら聖人伝は、「昔の信徒の信仰がいかに立派なものだったか」ということを示し、当時の信徒たちの信仰のあり方を見直させるためのものであったのでしょう。また同時に、興味を惹くような物語として、ある種のエンターテインメントとしても読まれていたものと思われる。

ところが、この書物が伝えられた当時の日本は、まさに聖人たちのような殉教が「できる」状況であったのです。いまわれわれが考えなければならないのは、殉教が徳かどうか、ということよりも、特定の信仰をもっていることを理由として命を脅かされる人が出ないような世の中を、いかに作り出し、維持していけるか、ということではないでしょうか。そして、クリスマスの近づくこの時期、平和の主イエスにならうということの意味を改めて考えたいと思うのです。

(神学部教授)

### ●大阪梅田キャンパスチャペルアワー

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。(17:50～18:20 1405号教室)

10月主題:「W.R.ランバス日本宣教130周年を覚えて」

10月27日(木) 舟木 讓(宗教総主事)

### ●オルガン音楽の泉 2016 Fall Semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひとつ、どなたでもご自由にお楽しみください。

第15回 11月15日(火) 北村 あゆ美(ドイツ・ハンブルグ在住、Ev.Hoisbüttel Gemeindeオルガニスト)

第16回 11月25日(金) 坂倉 朗子(本学オルガン講師)

いずれも12:50～13:20[開場12:40予定]

ところ:関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

主 催:宗教センター

### ●ランバスチャペルアワー

学生たちが企画するチャペルです。秋学期の予定は以下のとおりです。

11月21日(月)「分かち合うチャペル」

ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)10:35～11:05

\*ランバスチャペルアワー委員会は、共にチャペルをつくる学生を募集しています。

興味のある方は、吉岡記念館事務室・宗教センターに声をおかけください。

### ●夕べの祈り at ランバス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。どなたでもご参加ください。

第4回 12月1日(木)18:30～20:00

第5回 1月12日(木)18:30～20:00

ところ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催:夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力:関西学院宗教活動委員会

### ●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

恒例の関西学院最大のクリスマスページェントが大阪のザ・シンフォニーホールで開催されます。参加費は宗教活動委員会を通して関連団体に献金させていただきます。

開催日時:12月22日(木)17:30開場 18:30開始 21:00終了予定

会 場:ザ・シンフォニーホール

参加費(入場料):2,000円 当日座席指定(16:30より座席券と交換)

チケット販売:10月17日より下記にてお求めください。

関西学院大学生協(tel.0798-53-5150)

チケットぴあ Pコード 311-006

ザ・シンフォニーチケットセンター(ザ・シンフォニーホール内)

サークルKサンクス/ファミリーマート

お問合せ:関西学院宗教センター(tel.0798-54-6018)

主 催:関西学院 共催:関西学院後援会・関西学院同窓会

### ●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書が必要)であればどなたでも利用できます。希望者は事務室までお越しください。

### ●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(J O C S)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

### ●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室ははじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので、皆様の温かいご協力をお願いいたします。